

おき 隱岐の島

隱岐の島町総合誌

2008 師走

Vol.50

12



- 町長就任のあいさつ..... 2
- 特集 暮らしの中のエコ..... 3
- 特集 平成19年度行財政改革の成果..... 6
 - 行政かわらばん..... 9
 - まちのできごと..... 10
 - まなびのひろば..... 12

年の暮れも戸締まり用心、
火の用心！

五箇地区消防団防火宣伝パレード 11月10日

秋の全国火災予防運動に合わせ
消防車両による夜間パレードを
毎年行っています。

隠岐の島町長

松田和久



Profile

松田 和久 (まつだかずひさ)

隠岐の島町飯美出身。昭和20年1月11日生。東京農業大学卒。昭和43年西郷町職員。平成8年西郷町助役(平成11年2月辞任)。平成12年4月(株)隠岐法人会専務理事。平成15年4月西郷町長。平成16年10月より隠岐の島町長。現在、2期目。

町民の皆様方の温かいご理解とご支援をいただき、引き続き隠岐の島町行政を担当させていただくことになりました。

この度の選挙を通して、町民の皆様からいただきましたたくさんの方の声を真摯に受け止めますとともに、これまで以上の責務の重大さを痛感しております。

自立型経済社会をめざして

顧みますと、この4年間、「自主自立のまちづくり」を目標に掲げ、新しい町の基礎づくりに努めてまいりました。

平成17年10月に制定した行財政改革大綱に基づき、積極果敢な行財政改革を行ってきたことにより、財政状況は少しずつ改善の傾向にあります。

しかし、日本経済には明るい兆しが見えず、地方交付税も年々減少している中、依存型の行政運営だけでは、地域経済を好転させることは困難です。

5年後、10年後の隠岐の島町を見据え、国や県の補助に頼らない自立型経済社会を確立するためには、新たな次世代産業の起業や育成が欠かせません。今年9月に「隠岐の島町企業立地奨励条例」を制定させていただきましたように、新たな起業に対する支援体制の強化に努めてまいります。

また、現在進めている緑のコンビナート構想では、隠岐に内在する資源を友好に活用することにより、様々な次世代産業の創出を目指しています。

ただ、これらが基幹産業として定着す

るようになるまでには、もう少し時間をいただく必要があります。そこで、緊急経済対策として、老朽化した公共施設や道路等の整備を行うなど、雇用の拡大につながる対策が必要です。

小さい集落も大きい集落も公平に、本来に必要なものを見極めながら取り組み、仕事を創出していきます。

誰もが住みやすい町へ

また、これらと同時に、医療、福祉、教育などを含めた生活基盤の整備も進めていかなければなりません。

離島医療の問題につきましては、皆様ご不安を感じることはないよう、引き続き医師招へいに努め、同時に、平成24年の完成をめざして、新隠岐病院の建築を進めていきます。

その他、本町の抱える多くの課題の一つひとつ道筋をつけ、安全・安心の生活確保と、離島・隠岐の更なる発展に全力を傾注してまいります。

自分たちの地域は、自分たちで知恵を絞り、汗を流しながら立ち向かうことが強く求められるこの時代、町民の皆様にご参加していただくことが何よりも大切です。皆様と「協働」しながら着実に歩んでいき、誰もが住んで良かったと思える町づくりに向け、鋭意努めてまいりますと存じます。

皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつと致します。

特集

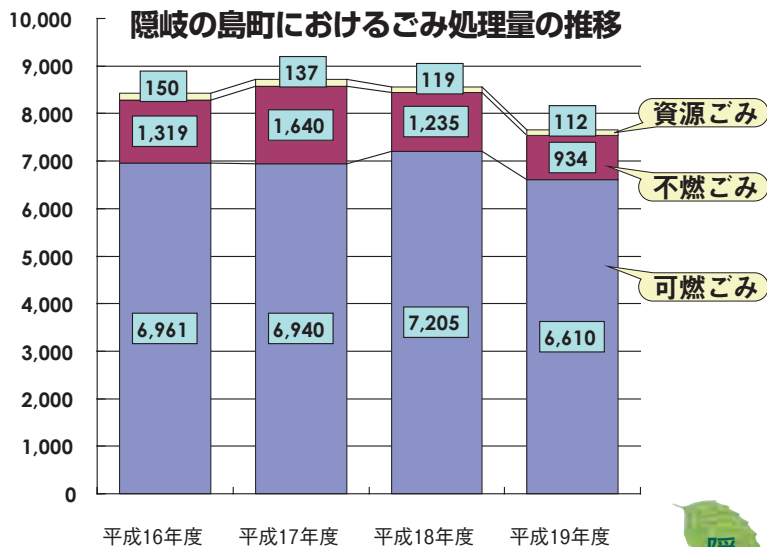
できることから始めよう 暮らしの中の

eco

ごみ減量大作戦



環境への取り組みは、1人ひとりの心がけと実践が大切です。この特集では、ごみを減らし、安心して暮らせる環境をつくるために、私たちに何が出来るのか、町内でエコ活動を実践している方やグループの取り組みを紹介しながら、考えていきます。



江戸時代、海外から来た人たちは、江戸の町にごみが無いことに驚いたそうです。何故ならば、台所の生ごみを除いて、ほとんどの品物が、ただ捨てられることなくリサイクルされていたからです。鍋、瀬戸物、雪駄、傘...どんな物でも修理屋がありました。昔の人たちは、物を捨てるということが一種の罪悪感すら持っていました。「もったいない」という意識が、当たり前であり、それが世界に誇れる美しい国、そして文化を形成していたのです。

「もったいない」が生んだ文化

隠岐の島町で1年間に処理されるごみの量は、平成19年度で、7656トン、この内、可燃物が6610トンと全体の86パーセントを占めています。生活系のごみは、一人1日937グラムと、県や国の平均に比べ、かなり多い量です。ただ、平成18年度に比べると、すべての種類で減量化が図られています。リサイクルできない可燃ごみや不燃ごみの減少量が、資源ごみの減少量に比べ顕著であることは、分別収集の意識が高まってきたことを表しているのでは

隠岐の島町のゴミの現状は

時を経、現代社会は、「消費」そして「使い捨て」がシステム化され、そのしくみの中で、大量のごみが「生産」されています。「もったいない」の意識は、いつの間にか過去のものになってしまったのでしょうか。近年になり、酸性雨、オゾンホール、異常気象、地球温暖化など、地球規模の環境の変化が著しくなるにつれ、人々の環境問題に対する関心は高まってきました。2001年には、環境省が設置され、今や、国を挙げて様々な取り組みがなされるようになりました。

使い捨て社会のつけ

次のページからは、隠岐の島町において、循環型社会へ向けた活動を行っている方やグループの皆さんの取り組みについてご紹介します。

- Reduce (発生抑制)**
 - 過剰包装は避ける
 - マイバッグを使用
 - 詰め替え商品を選ぶ 等
- Reuse (再使用)**
 - 家電製品等故障しても修理して使う。
 - 不用品をフリーマーケットに出す。 等
- Recycle (再資源化)**
 - ごみを正しく分別
 - 牛乳パック、トレーなどの回収ボックスを利用

「もったいない」の精神が、地球に優しい循環型社会を築いていきます。そのため、大切なキーワードとなる次の「3R」の取り組みをみんな実践していきましょう。

ないでしようか。

循環型社会へ向けて



環境を中心にしたまちづくり 吉田雅紀 さん

島根県地球温暖化防止活動推進員
西郷地域まちづくり運動協議会生活環境部会部長



隠岐を環境の世界遺産へ

「今、環境をテーマに世界が動いています。四季に恵まれ、美しい自然を持つこの島の環境は、非常に貴重で、『環境の世界遺産』と言っても過言ではありません。私たちは、この類まれなる貴重な環境を守っていく責務があります。」と語るのは、地球温暖化防止活動推進員を務める吉田雅紀さん。

吉田さんは、約20年前から環境問題に強い関心を持ち、さまざまな環境保全活動に取り組んでこられました。

現在、西郷地域まちづくり運動協議会が行う環境講座で講師を務め、各地域にかけて、環境を中心に据えたまちづくりの大切さを訴えかけています。

「今まで、大量消費と大量廃棄は、豊

かさの象徴のようにもてはやされてきました。そのつげによる生活環境の悪化は、水を汚し、めぐりめぐって、私たちの健康にも影響を及ぼします。みんなで環境保全に取り組み、隠岐を世界に誇れるエコ島にしようではありませんか。」そう語る吉田さんに、頼もしさすら感じました。

※環境講座に関するお問い合わせは、西郷地域まちづくり運動協議会(西郷公民館内)
電話 2・02377 まで



ダンボールコンポストのある循環生活 武良環境らぼのみなさん

生ゴミを簡単に堆肥に替えることのできる「ダンボールコンポスト」を使った循環生活に取り組み「武良環境らぼ」の皆さんを訪ねました。

そもそも、武良自治会が行う「ごみゼロ運動」の取り組みで、生ゴミを減らす良い方法はないかと色々調べているうちに、この方法に出会ったそうです。

早速、その発案者である福岡市のNPO法人を中村に招き、約30人で行った講習会を契機に、中村地域での取り組みが始まりました。

「生ゴミを減らすことで、それを入れるビニール袋等も減ります。出来た堆肥を畑に戻し循環させていくことで、ごみ焼却場で余分なエネルギーを使わなくて済みます。」と語るのは、代表の芳滝智文さん。

今年1月には、アドバイザーの資格を取り、町内の各地域で講習会を開くなど、普及活動も積極的に展開しています。

「ダンボールコンポストを庭先に設置することで、隣同士で話はずむなど、人と人とのコミ

ュニケーションも増えたようです。この取り組みの輪を町全体に広げていければと思います。」いきいきと語るメンバーの皆さんは、要望のある地域・グループがあればかけて講習会を開くとのこと。興味のある方は、是非お問い合わせを!

武良環境らぼ事務局 4-0780
または、役場中出張所 4-0002



左から、藤野嘉子さん、芳滝智文さん、土井幸子さん、山木静美さん



鉢ポットで彩りあるエコライフを 郡婦人会

郡婦人会では、古紙をリサイクルした鉢ポットの作成に取り組んでいます。

鉢ポットは、回収した古新聞をシュレッダーにかけ小さくして、ミキサのよいうな機械にかけた後、水や糊と混ぜ合わせて形成するもので、インテリアや廃油処理用などさまざまな用途に使用できます。

農村環境改善センターの一面を使いポットの制作に取り組むのは、同会に所属する梅津キミ子さん。昨年から制作を始めて以来、より質の高いポットを作るために研究を続けています。



色とりどりの鉢ポットは、炭を入れて玄関先などに飾ると良いそうです。

新聞紙が焼却されていた頃に、焼却場の延命と環境のことを考えて始めたというこの取り組みですが、昨年より町が古紙回収を始めたことに、会員の皆さんの喜びもひとしおとのこと。今後は、授産施設への展開も考えているそうです。

郡婦人会では、この他に、ボカシやダンボールコンポスト等を使った生ごみの自家処理にも取り組んでいます。

●鉢ポットに関するお問い合わせ
5-3019

●鉢ポットに関するお問い合わせ
5-3019

5-3019



エコ活動を通し郷土を愛する心を 布施小中学校エコクラブ

- ① 地域の方と一緒にトウテイランを道路沿いに植えました。
- ② 春日の浜の清掃
- ③ 学校の廊下にあるエコ関連掲示
- ④ 給食の牛乳パックもリサイクル



布施小中学校の児童生徒27人全員がエコクラブのメンバー。学校全体で省エネや古紙リサイクル、環境学習に取り組んでいます。

浄土ヶ浦海岸や天然林など豊かな自然に囲まれているこの地域だからこそ、その大切さや守っていくことの意義を、子どもの時から学んでいこうと始まった取り組みです。

リサイクルの他、隠岐固有の植物オキタンポポを守るため、西洋タンポポとの違いを学習し、草取りの際には意識して残すなど、貴重な自然を守る活動にも積極的に取り組んでいます。

この子どもたちの活動が続く限り、きっとこの島の美しさは健在であるに違いありません。

行財政改革の成果をお知らせします

平成19年度効果額

約5億1千万円

全体計画の約77%が順調に進んでいます。

隠岐の島町行財政改革大綱とは（平成17年度～21年度）

行政経費を抑制し構造的な収支不足の改善を主題とした財政の健全化を目指し策定

3つの指針

- ①財政健全化とメリハリのある財政運営
- ②組織改善と職場の活性化
- ③情報公開と住民参加システムの構築

36の取り組み項目を策定

●行政の効率化（17項目）

1. 人件費の抑制（5項目）
2. 施設管理経費の節減（1項目）
3. 職員等の定員適正化について（4項目）
4. 行政組織の見直しと職員の意識改革について（4項目）
5. 職場内の情報の共有化について（2項目）
6. 住民との情報の共有化について（1項目）

●事務事業の見直し（7項目）

1. 事務事業の見直しと行政評価システムの構築について（5項目）
2. 民間活力の活用について（1項目）
3. 住民参加と協働のシステムの構築について（1項目）

●財源の確保（7項目）

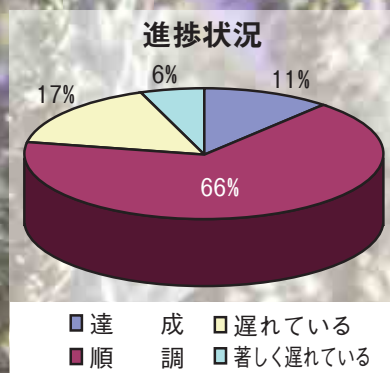
1. 受益者負担の適正化について（2項目）
2. 公有財産の有効活用について（2項目）
3. 町税等の徴収率の向上について（1項目）
4. 新規収入源の検討について（2項目）

●財政指標の改善（3項目）

1. 経常収支比率の抑制について（1項目）
2. 基金の造成について（1項目）
3. 起債制限比率の抑制について（1項目）

●広域行政の見直し（2項目）

1. 広域行政等の見直しについて（1項目）
2. 外郭団体の見直しについて（1項目）



隠岐の島町は自主・自立に向けたまちづくりを進めるため行財政改革に取り組んでいます。
このほど、平成19年度の実績がまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

行財政改革の概要

本町の置かれている危機的財政状況を乗り越え、「自主」「自立」に向けたまちづくりを進めていくために、平成17年度に「隠岐の島町行財政改革大綱」と「実施計画（17～21年度）」を策定し、行財政改革に取り組んでいます。

その結果、平成19年度末における進捗状況は、実施計画で定めてある36の取り組み項目の内、約77%が達成または順調に進んでいる状況となっています。一方、学校の統廃合や標準税率以上の超過税率の適用等、住民の皆様の十分な理解が必要とされる項目が遅れている状況にあります。

今後も、引き続き限られた財源の効率的かつ効果的な執行に努め、将来にわたって安定した財政基盤を確立するために、計画的な行財政改革を推進していきます。

19年度は主に次の改革事項に取り組みました

●行政の効率化（効果額3億8,651万円）

人件費の抑制

町長（25％）等の給与額削減、職員（8～14％）給与額削減
議員報酬額10％削減など

施設管理費の節減

下西小・今津小・加茂小の閉校および磯小学校の開校
有木・今津・加茂・慈光保育所の廃止

職員等の定員適正化

平成19年4月1日職員数321名（18年度比較8名減員）
早期退職優遇制度実施要綱を制定（H19～H21年度の3か年を対象）

行政組織の見直しと 職員の意識改革

本庁11課7室に組織の見直し（平成19年4月）
事務分掌・決裁規定の見直し（平成19年5月）など

職場内の情報の共有化

後期高齢者医療制度のシステム導入、ネットワークストレージの大容量・高速化
業務ネットワークの拡大（給食センター・診療所）



組織の見直しが続く役場内



ゴーヤのグリーンカーテン

●事務事業の見直し（効果額1,206万円）

事務事業の見直しと 行政評価システムの構築

ハード事業評価システムの継続試行、ソフト事業評価システムの検討及び試行、公用車の削減117台（H19年4月）昨年度比▲4台、町総合誌への広告掲載（広告料の徴収）、し尿収集運搬料金徴収体制の見直し（現金払い方式へ移行）

民間活力の活用

指定管理者制度の導入促進（H19年度16施設に新規導入）

住民参加と 協働システムの構築

各種審査会への住民参加促進



屋内温水プールは指定管理者制度を導入

●財源の確保（効果額1億665万円）

受益者負担の適正化

公共施設使用料等の減免規定の見直し及び類似施設の料金統一

公有財産の有効活用

公有財産の売却促進（H19年度売却実績11件 8,857万円）

町税等の徴収率の向上

新規滞納者の抑制対策（延滞金の徴収）、差押えの実施



今津地区の町有遊休地

●財政指標の改善

経常収支比率の抑制

H18年度（94.7％）→H19年度（91.5％）
行革の着実な実施により3.2％改善

基金の造成

合併特例債を活用し「地域振興基金」を積立（10億円）
H19年度末基金残高 25億9,500万円

実質公債比率の抑制

H18年度（24.1％）→H19年度（21.4％）
行革の着実な実施により2.7％改善



隠岐観光協会と統合した隠岐の島町観光協会

●広域行政の見直し

外郭団体の見直し

隠岐観光協会を廃止し、隠岐の島町観光協会へ統合（H20年3月）
ツアーセンター部署の設置

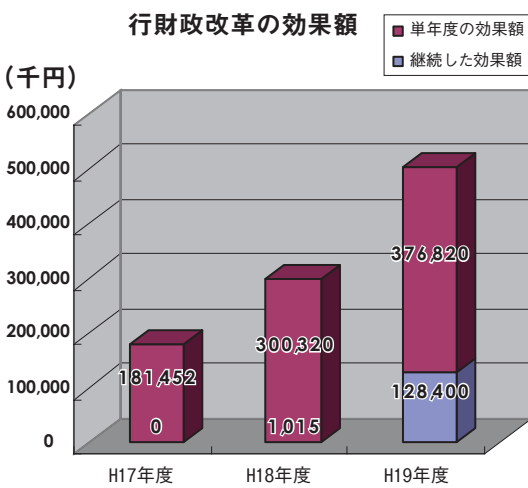
行財政改革による財政効果

平成19年度効果額約5億1千万円
3カ年累積効果額約9億9千万円に

平成19年度における行財政改革の取り組み効果額としては、人件費や職員数の削減、公有財産の売却、公共施設の管理経費の削減などにより、約3億8千万円の効果をあげることができました。

また、職員数の削減や使用料・手数料の適正化など、その効果が後年度に継続するものも含めると、約5億1千万円の効果額となります。

なお、平成17年度～18年度の効果額約4億8千万円を合わせると、全体の効果額は約9億9千万円になります。



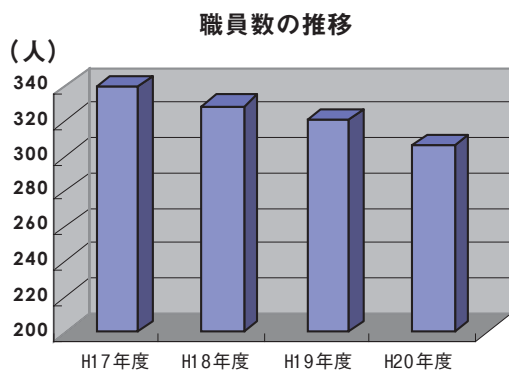
職員数からみた効果

退職勧奨制度や早期退職優遇制度の導入などにより、平成20年4月1日

現在の一般職員数は、前年に比べて15人減員の306人となっています。

平成17年度の職員数340人と比べると34人の減員となりました。今後292人に向けて取り組んでいきます。

また、これらによる人件費の効果額は、平成19年度の単年度で約4千万円、18年度から継続した効果額約1億1千万円を合わせると、19年度全体の効果額は約1億5千万円になります。



※H20年度は4月1日の職員数

財政状況からみた効果

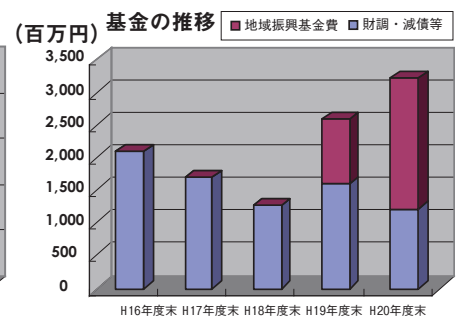
① 基金造成 (貯金)

将来の財政運営の弾力性を高めるために、平成19年度に合併特例債を活用した「地域振興基金」を10億円積立てました。これにより、19年度末の基金残高は約26億円となり、平成16年度末の基金残高約21億円に比べ、約5億円の増額となっており、ところで平成20年度も、引き続き合併特例債を活用し、「地域振興基金」を更に10億円積立てる予定としています。

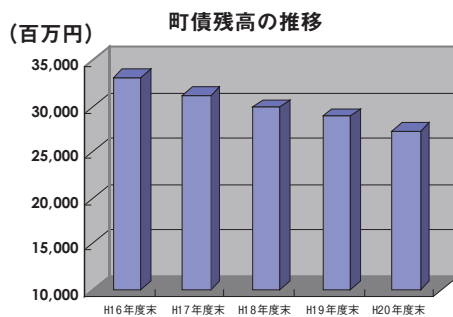
② 町債の残高 (借金残高)

行財政改革の着実な実施と事業計画に基づく予算編成等によって、平成19年度末の町債残高は約28.9億8千万円となり、平成18年度の残高約29.9億8千万円に比べて約10億1千万円減少しました。町村合併年度の平成16年の残高約33.2億6千万円に比べると42億8千万円減少したことになります。

平成20年度には2億1千万円の繰上げ償還を予定しており、引き続き町債残高の抑制に努めていきます。



※H20年度末は予定額



※H20年度末は予定額

行財政改革の効果が徐々に現れ、町債(町の借金)が減り、貯金が増えてきています。



町の行財政改革進捗状況についての詳細は隠岐の島町ホームページをご覧ください。

隠岐の島町ホームページ

(<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/index.php>) ↓わが町の生活情報

↓町の運営↓計画・財政

↓行財政改革

■お問い合わせ 隠岐の島町役場

企画財政課行革推進室

電話 2・8566

行政

かわらばん

平成 19 年 8 月豪雨災害

町道・林道 復旧状況のお知らせ

昨年 8 月 30 日から翌日未明にかけての豪雨は、隠岐の島町各地に甚大な被害をもたらしました。平成 20 年 3 月には国から激甚災害の指定を受け、現在も復旧作業が進められています。

ここでは町内数百箇所にあつた災害復旧工事の中から代表的な被災現場の復旧状況をお知らせします。

また、このほかにも被災したたくさんの方所で工事が進められています。詳しくは担当課までお問い合わせください。

■お問い合わせ先

● 町道に関する事

隠岐の島町役場建設課

電話 2・8564

● 農林道に関する事

隠岐の島町役場農林水産課

電話 2・8563

トカゲ岩展望台への観光道が開通しました！

中谷林道（隠岐の島町布施地内）

被災概要：林道が数十か所にわたって流失や土砂崩れなどの被害を受け、全面通行止めとなり、観光地であるトカゲ岩展望台へのルートが閉ざされました。

復旧状況：流失箇所の修復や法面復旧を施し、通行が可能となりました。



町道久見20号線（隠岐の島町久見地内）

被災概要：町道が地滑りによってひび割れ、通行に支障が生じました。

復旧状況：抑止杭による地滑り防止により通常の通行が可能となりました。



主な条例改正

9 月議会で議決された主な条例をご紹介します。

隠岐の島町企業立地奨励条例

この条例は本町の産業振興と雇用の促進を図るために、新産業を創出する企業などに対して最高で1億4千万円の支援を行う条例です。

主な内容は、本町に事務所を新設、または増設する企業に対し操業開始時から5年間程度、設備投資・社員研修・テナント家賃などに助成金を交付し企業の立地を促進します。

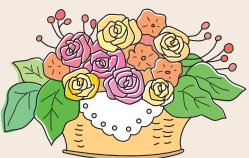
平成 20 年 9 月 30 日に施行されています。

■お問い合わせ

隠岐の島町役場定住対策課

電話 2・8570

「行政かわらばん」は、役場で進められている事業などを紹介するコーナーです。今後も随時掲載予定ですのでご覧ください。





久見区長佃達位さん



10/17 久見地区

農林水産大臣賞を受賞

農村漁村の健全な発展に寄与した優良事業を顕彰する農林水産省主催の「豊かなむらづくり全国表彰事業」で、久見地区が農林水産大臣賞を受賞しました。中国地区では最高賞となる同賞。地域資源を活用した事業内容が高く評価され今回の受賞となりました。区長の佃達位さんは「地元の前輩たちが長年にわたってやってきたことが実ったと思います。高齢化という地域の危機は今も身近にあります。受賞を糧に一層地域振興に取り組みたい」と受賞の感想を語られました。おめでとうございます。

10/25
~26

隠岐いぐり凧

全国凧揚げ大会で日本一！

愛知県豊橋市で開催された第9回全国凧揚げ大会 in 豊橋で島根県代表として出場した「隠岐いぐり凧」が見事日本一となりました。凧のでき具合、上がり方など総合的に優れていることが評価され、全国から凧の愛好家87団体480名が一堂に会し開催されるなかでの快挙でした。いぐり凧保存会会長の青砥宏雄さんは「いぐり凧の価値が高く評価され、大変うれしく思っています。日本一を記念して20畳ほどの大凧を製作予定ですのでご期待ください。」と喜びを語られました。

11/5 八百杉11年ぶりの支柱取り替え
工事始まる

国の天然記念物に指定されている「玉若酢命神社の八百杉」を支える柱の取り替え工事が始まりました。平成9年度に取り換えをして以来11年ぶりの工事になります。

今回は八百杉の木の勢いを回復するため土壌改良工事などもあわせて行われ、来年3月には工事が終了する予定です。

10/16
~17

島を半周！徒歩旅行！

有木小学校の5・6年児童21名が原田から皆市経由で都万に抜け加茂を周る全長35kmの秋の島道を1泊2日で踏破しました。



10/13

伝統の牛突き千秋楽

北方地区の一夜嶽牛突き場で、一夜嶽牛突き大会が開催されました。全7番の取り組みが行われ、牛と牛が角を突き合わすたび観衆からは大きな歓声があがっていました。



10/8

県の水産練習船
「わかしまね」沈没

8日夕方、県の水産練習船「わかしまね」が、境水道で巻き網運搬船と衝突、沈没しました。乗船実習をしていた隠岐水産高校生徒に怪我などはありませんでした。

10/23 大相撲隠岐の島町場所

3700人の大観衆が出迎え



隠岐の島町総合体育館を会場に大相撲隠岐の島町場所が開催されました。ちびっこ相撲をはじめ、相撲甚句、幕内土俵入り、取組が行われ、集まったおよそ3,700人の大観衆は生の力士の迫力に魅了されました。

隠岐の島町では実に30年ぶりの開催となったこの巡業。空前の大観衆もさることながら、力士の貸し切りフェリーでの来島や体育館内への土俵設置など特別なイベントとなりました。



10/31 飯田に1600本のサルビア満開

飯田小学校前の公園にサルビアの鮮やかな赤い花が咲きました。見事なこの花を咲かせたのは、ボランティアグループ「飯田サルビアの会」。「飯田の環境を良くしよう」と、地元の女性23名が、この公園を含め4箇所育ててきました。サルビアの花が終わった後は、キンセンカや菜の花を植えることになっているそうです



11/1 ~2 西郷文化祭開催 文化祭シーズン幕開け

今年も隠岐島文化会館を会場に2日間にわたって開催され、会場は各種展示や図書館祭り、長縄跳び大会などで盛り上がりしました。



10/24 コハクチョウ飛来

中村川にコハクチョウが飛来しました。アメリカや中国なども渡来する冬鳥です。無事冬を越せるよう静かに見守ってください。



10/20 おはなしキャラバン来島!

隠岐養護学校で日産労連のチャリティキャラバン隊による劇が上演され、集まった児童や保育園児たちは、繰り広げられる物語に見入っていました。



隠岐の国

総合型地域スポーツクラブ

設立準備委員会を発足

隠岐の島町では、8月21日に隠岐の国総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会を開催し、八幡昭委員長を中心に、15名の委員（体育指導委員、スポーツ団体代表者、生涯スポーツ実践者、教育関係者）が総合型地域スポーツクラブの設立に向け取り組んでいます。



総合型地域スポーツクラブとは、多世代（ジュニアと成人、ジュニアと中高年齢者、青年と中・高年齢者など）、多志向、多種目（2種目以上のスポーツ活動）により活動しているクラブのことをいいます。

日本体育協会では、平成12年度に策定された国の「スポーツ振興基本計画」の中で、生涯スポーツ社会の実現に向けた、地域におけるスポーツ環境整備のための重点施策として「10年間で、全国の各市町村において、少なくともひとつは総合型地域スポーツクラブを育成」という目標が掲げられており、隠岐の島町も20年度から2年間を設立準備期間として育成事業を展開し、平成22年度を目標にクラブ設立を目指しています。

子どもたちの安全確保のために スクールガードリーダー活動中

子どもたちが犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が続く昨今、家庭・地域はもとより学校における児童生徒の安全確保対策はより重要度を増しています。そんな中で、本年度より、島根県教育委員会の委嘱を受け、「スクールガードリーダー」が活動を開始しました。

スクールガードリーダーとは、警察OBの方を選任し、各学校における児

童生徒の安全確保対策について適切な助言等を頂くといいもので、本町では



スクールガードリーダーの
山坂英治さん

布施地区に在住の山坂英治さんが活動中です。

現在、山坂さんは各小中学校を巡回し、施設面や通学路、防犯に係る校内体制等について助言をしたり、小学校の児童に手作りの「あんぜんおまもり」を配布したりしながら児童生徒の安全確保へ向けて鋭意活動中です。

しまのたがらも VOL.13 佐々木家住宅

隠岐の島町釜地区にある重要文化財『佐々木家住宅』は、1836年（天保7年）の建造で、隠岐島後地区の旧庄屋の民家としては最古のものとされています。その造りは、3か所に設けられた戸口や、部屋が鍵型に並び間取り（鍵座敷）など隠岐独特のもので、平成4年には国の指定文化財（建造物）となっており、古美術品・生活用具など保存されていた民俗資料も、学術研究の上で極めて貴重な資料です。現在では、その特色と景観から多くの入館者が訪れ、隠岐の島町の誇る観光施設となっています。近年、屋根の杉皮の押さえ竹に腐朽がみられたため、今年度は押さえ竹の取り換え工事が予定されています。



公民館コーナー

「庭木の手入れ教室」

を開催しました

～五箇公民館～

10月21日（火）、幸齢者ふるさと学園事業「庭木の手入れ教室」を五箇生涯学習センターで開催し、「松」を中心に、秋に行う庭木の剪定技術について学びました。

30名募集のところ、40名の参加があり、この科目への関心の高さを伺わせます。

講師は、町内の造園会社の方が、ボランティアで引き受けて下さいました。



秋に行う松の手入れポイントは、
① 姿形を整えるために不要な枝を切とす。

② 姿形は、上から見て大きな枝がラ
状に並び、また上の枝と下の枝
ならないこと。

③ 剪定は、上から下、中から外へ。

④ 残す枝には葉も数枚残すこと

など、でした。

講義のあと全員で実技に入りまし
初めは枝を切り過ぎては大変と、
るおそる銚を入れていました。時々
まった！」という大きな声も聞かれ

たが、後半は慣れてきて、剪定の終
了した松は、見違えるような仕上がりと
なりました。

参加者の皆さんからは、「誤解してい
たことがよくわかった」「来年もぜひ開
催してもらいたい」など、たくさん声
が寄せられました。



図書館だより

隠岐の島町図書館

電話 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198

●開館時間 10時～18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)

※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

隠岐民話の会 語りの集い

10月25日秋晴れの午後、元屋のセンチの神様の本堂で、隠岐民話の会は第1回の語りの集いをおこないました。

隠岐民話の会は今年度発足し、月1回図書館で勉強会を開いていますが、今回はいよいよ発表の場となりました。

グループホームさちさんからの依頼による今回の企画には、偶然にも上西婦人会のなかよしグループの皆さんもおられ、とてもにぎやかな会となりました。和やかな雰囲気の中で、センチの神様の話や、五箇・願満寺の本尊さんの話など、隠岐に伝わる伝説や昔話など7話を語りました。

隠岐民話の会は、依頼があれば出向いて語りをおこないます。ご希望があれば図書館までお問合せください。

(電話 2-2341)

町民なんでもお宝展 第2弾開催!

展示コーナーにて「町民なんでもお宝展」の第2弾を開催しています。

11月の第1弾に引き続き、町民の方がお持ちのお宝が一堂に会しています。12月27日までの展示ですので、ぜひご覧下さい。

クリスマス会を開催します

12月13日（土）の午後3時からクリスマス会をおこないます。読み聞かせや工作などお楽しみがたくさんあります。詳しくはチラシなどでお知らせいたします。



年末年始の休館について

12月28日から1月4日までは休館とさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしますがご了承ください。



情報アップデート

高齢者叙勲

瑞宝双光章を受章

元 布施中学校校長

大田一徳さん（布施在住）



昭和22年に布施村立布施青年学校教諭に赴任以来、布施中学校長を最後に退職されるまで32年間にわたり在職。その後も布施公民館長や隠岐島後教育委員会委員、保護司、人権擁護委員を歴任し、学校教育と社会教育の振興発展に尽力されました。その功績により、この度高齢者叙勲において、瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。

秋の叙勲

瑞宝単光章を受章

元 隠岐の島町消防団副団長

塚根元義さん（西田在住）



昭和23年に磯村消防団に入団以来58年にわたり消防の陣頭に立って活躍されました。平成9年から平成18年までは町消防団副団長を務めるなど、消防精神を深く認識し、豊富な知識と経験をもって、健全な町民生活を守るために尽力されました。その功績により、このたび秋の叙勲において、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。

隠岐の島町長選挙及び隠岐の島町議会議員補欠選挙結果について

平成20年10月14日告示、10月19日に投票された任期満了に伴う隠岐の島町長選挙及び議員辞職に伴う隠岐の島町議会議員補欠選挙について次の通りの結果となりました。

当日有権者数は1万3562人（男6361人、女7201人）でした。

隠岐の島町長選挙（投票率83.06%）

開票結果

当松田 和久 候補 7186票

佐々木雅秀 候補 3999票

隠岐の島町議会議員補欠選挙

無投票

当横地 修 候補

島根県最低賃金の改正について

島根県内の事業場に使用されるすべての労働者に適用される島根県最低賃金が時間額629円に改正されました。この金額は、平成20年10月19日以降の賃金から適用されます。

●お問い合わせ

島根県労働局労働基準部賃金室

電話0852・31・1158

就職フェアしまね（冬期）開催

企業の採用担当者による面接・情報提供を行う就職面接会を開催します。

●日時・場所

平成20年12月6日（土）

午後1時～くまびきメッセ

●対象者

平成21年3月大学等卒業予定者

●参加企業

11月中旬から「ジョブカフェしまね」のホームページに順次掲載します。

<http://www.jobcafe-shimane.jp/>

●お問い合わせ

ジョブカフェしまね

電話0852・28・0691

戸籍コーナー

ご結婚

（氏名）

夫 安部大助
妻 宇野三菜子

夫 福浦俊秋
妻 渡部祐子

おくやみ

（氏名） （地区） （年齢）

藤田勇馬 郡 96歳

若林兼盛 原田 87歳

長沢重徳 中村 87歳

今号から戸籍コーナーを設けました。役場に備え付けの書式でお申し込みいただいた方について「ご結婚」「ご誕生」「おくやみ」の情報を掲載いたしますのでご利用ください。

※今回は平成20年10月28日～11月7日受付分を掲載しています。

●お問い合わせ

隠岐の島町役場 総務課広報広聴係
電話2・2111

あいランドグループ08忘年会プラン
全施設無料送迎承ります (4名様以上、要予約)

各種会席・鍋プラン好評受付中!

ご予約・お問合わせは下記までお気軽にご連絡ください。

- 羽衣荘 ☎6-3232
- あいランドパークホテル ☎6-2715
- レストランうみさち ☎6-2714
- ホテル海音里 ☎5-3211
- ホテルサンライズ布施 ☎7-4326

レインボープラザ 0120-27-6910
新宿泊プラン好評受付中!

隠岐の島の方限定料金! 朝8時から市内無料送迎も致しております。

- シングル(素泊り) **4,200円**
- ライトプラン
(1泊2食付) ... **5,960円**
- 標準プラン
(1泊2食付) ... **6,800円**

車買取専門店 8710 by BIGMOTOR GROUP
<http://www.8710.co.jp>



直接買取・直接販売
直接方式だから高額買取

ハナテン松江店
 電話 0852-20-8710
 FAX 0852-20-8711
 島根県松江市東津田町1083-1
 営業時間 10:00~19:00/定休日・水曜日

地産地消でおいしいお米を食べましょう!

有木山崎 ☎2-0900

こめや 米穀店

隠岐の島町内などどこでも無料配達致します。お米の地方発送も承ります(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせ下さい。

- 新米入荷しました!
- もち米 1升/885円
 - 玄米 1kg/370円
 - 5kg...2,300円
 - 10kg...4,500円
 - お買得 15kg...6,500円
- 米5kg以上お買い上げの方にお得な粗品進呈中!
- 隠岐の島町有木山崎18
 代表 繁浪只男
 FAX 2-0903
 定休日 毎週日曜日

ドコモのケータイは4つの新シリーズへ。

- “自分らしい”がもっと見つかる。選べるファッションナブルケータイ。 docomo **STYLE** series
- フルに楽しむ。先取りする。最新世代エンターテインメントケータイ。 docomo **PRIME** series
- ON6OFFもマネジメントする。大人のインテリジェントケータイ。 docomo **SMART** series
- 先進テクノロジーを自在に操る。デジタルマスターケータイ。 docomo **PRO** series

本当に欲しい、あなたのケータイが見つかる。ドコモのケータイが変わる。

0120-075445

NTT docomo



ドコモショップ 隠岐店

TEL (08512)2-5445
 FAX (08512)2-8007

営業時間
 午前10時~午後7時
 定休日/火曜日
 〒685-0015
 隠岐の島町港町塩口24-9N T T西日本隠岐ビル1階



サラダ館 サラダ館のお歳暮本番 冬の贈りもの

西郷店 (有)あずま家具 住建センター内 **全国宅配無料!**

さらにお持ち帰りはお得! 最大 **30%OFF** 特典満載

電話 08512-2-3265

冬支度始めませんか
コタツセール開催中!
在庫品も感謝価格!!

あずま家具住建センター
 隠岐の島町城北町340

ご好評につき新規・機種変更 **auショップ 隠岐** で宝くじプレゼント再開! 隠岐の島町原田501-1

★「秋冬モデル続々登場!」

AQUOS ケータイ W645H by SHARP

WOOD ケータイ W63H by HITACHI

EXILIM ケータイ W63CA by CASIO

お問い合わせは ☎ 2-0220 営業時間 9:00~19:00まで 定休日なし

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日め切。広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。

隠岐の島町行事予定12月

1日 月	サロン隠岐たんぽぽ誕生会 14:00～(隠岐病院) 図書館休館 人権相談 13:00～(西郷地区・中村地区)
2日 火	
3日 水	
4日 木	
5日 金	人権相談(布施地区13:00～・都万地区10:00～)
6日 土	隠岐共生学園保育所クリスマスコンサート(隠岐島文化会館) 原田保育所・都万保育所発表会
7日 日	第3回隠岐の島町水泳競技大会 9:30～(屋内温水プール) みんなでつくる発表会 13:00～(隠岐島文化会館) 第24回西郷郵便局長杯バレーボール(9人制)大会 8:30～(総合体育館)
8日 月	図書館休館
9日 火	年金相談 13:00～(役場ふれあいセンター) 人権相談 13:00～(五箇地区)
10日 水	年金相談 9:30～(役場ふれあいセンター)
11日 木	隠岐の島町議会定例会(19日まで)
12日 金	
13日 土	図書館クリスマス会 15:00～(図書館) 下西保育所・中村保育園発表会
14日 日	中林杯パドミントン大会 8:30～(総合体育館)
15日 月	図書館休館 隠岐の島町議会定例会一般質問
16日 火	
17日 水	
18日 木	
19日 金	日の丸保育所クリスマス会 双葉保育園クリスマス会
20日 土	文化学院幼稚園クリスマス祝会 18:00～ごが保育園発表会
21日 日	図書館休館 西郷地区バスケットボール大会 8:30～(総合体育館)
22日 月	図書館休館
23日 火	天皇誕生日 図書館休館
24日 水	
25日 木	
26日 金	隠岐法律相談センター 13:30～(隠岐島文化会館) ※要予約
27日 土	役場閉庁(1月4日まで)
28日 日	図書館休館(1月4日まで)
29日 月	
30日 火	
31日 水	大みそか

●サロン隠岐たんぽぽ誕生会



サロン一周年を記念し、隠岐病院内科医師の斉藤亮平先生を講師にお招きした症状緩和についてのお話やお茶を飲みながらの自由な意見交換などを行います。

と き/12月1日(月) 14:00～
と ころ/隠岐病院2階講義室 参加料/200円

■お問い合わせ
隠岐病院地域連携室 電話 2-1356

●第3回隠岐の島町水泳競技大会

今年で3回を数える本大会。初めてプールで泳ぐ方から記録に挑戦する方までが参加し、たくさんの種目で開催されます。温かいご声援をお願いいたします。



と き/12月7日(日) 9:30～
と ころ/隠岐の島町立屋内温水プール

■お問い合わせ
隠岐の島町立屋内温水プール 電話 2-7117

●みんなでつくる発表会



今年で25回を数える発表会。演劇のほか即売、展示も行われます。

と き/12月7日(日) 13:00～
と ころ/隠岐島文化会館

■お問い合わせ
隠岐養護学校 電話 2-3593

編集室

国内で1年間に使われるレジ袋は、どのくらいの数が調べてみると、何と313億枚。1人あたりにすると、1週間で5枚程度使っている計算になります。

最近、レジでマイバッグを差し出す人を見かけるようになりました。中にはデザイン性に優れたものもあり、ファッションの一部になりつつあるようです。そういえば、白いビニールのレジ袋を持って歩く人の姿、テレビドラマなどではあまりみかけませんよね。

今回のエコ特集でもそうでしたが、毎回、取材を通して出会う人たちから、多くのことを学ぶ日々。ジャンルを問わず、市民の皆さんの力は「すごい」と感じています。さて、編集作業の締め切りに追われながらふと気がつく、この総合誌も、平成16年の創刊以来、今回で50号を数えることに。

試行錯誤の連続で、まだまだ改善点も多い誌面ですが、町の広報誌として何ができるかを考えながら、新しいことにも積極的にチャレンジしていきたいと考えています。より良い広報誌に育てていくために、ぜひ皆さんの声をお聞かせください。

